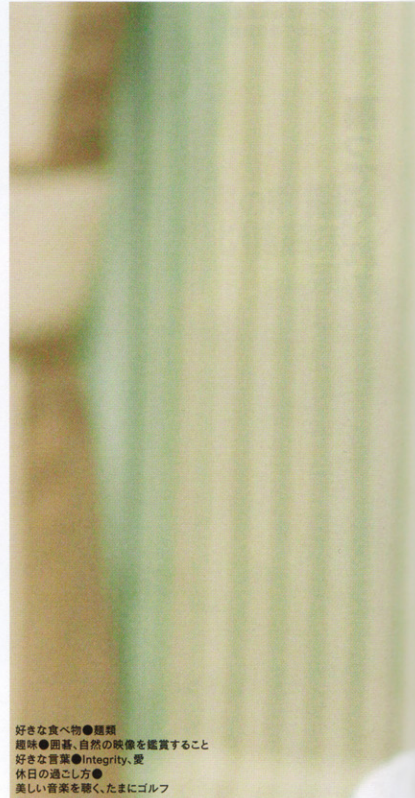


## 白内障と近視矯正手術に抜群の実績 「患者本位の医療」で期待に応える



好きな食べ物●麺類  
趣味●囲碁、自然の映像を観賞すること  
好きな言葉●Integrity、愛  
休日の過ごし方●  
美しい音楽を聴く、たまにゴルフ



若林謙二

KENJI WAKABAYASHI

若林眼科  
院長

「チャップリンの映画『街の灯』でヒロインの少女が新手術法により光を取り戻す話に感動。眼科医を志した」という若林謙二先生。1978年に金沢大学医学部を卒業し、86年には医学博士の学位を取得。2年間の米留学を経た後、15年間、現在も眼科臨床教授を務める金沢大学医学部付属病院に在籍した。

92年の開業以降、手がけた手術は約1万5000例。他の病院からのセカンドオピニオンや治療した患者のクチコミなどによる来院者も多い。また、6年前に始めた近視レーザ手術「LASIK」も、最新の機器と卓越した技術が評判を呼んでいる。北陸でこの手術を行える施設は少なく、近視で悩む多くの患者に

病院名●若林眼科  
住所●石川県石川郡野々市町太平寺3-160  
TEL●076-294-0707  
役職●院長  
治療を得意とする病気●白内障手術、近視レーザ手術、緑内障、糖尿病網膜症、黄斑部疾患  
外来診療曜日●月～土（ただし火、木のは午前のみ）

希望の光を与えている。このほか、アンケートやQ&Aを取り入れたホームページも好評だ。「45歳を過ぎれば誰でも眼に濁りが出るものですが、子どもの頃に見た花や空の色を、眼科医はもう一度再現することができる。やりがいのある仕事です。これからも患者さんや家族の想いに応う治療方法を第一に選択し、患者さん本位の医療を追究していきます」と語る若林先生の目は、とても優しい。